

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	発達に障害のある子どものソーシャルスキルと社会参加に関する調査・支援事業
事業目的	発達に障害がある子どもたちに、ソーシャルスキルトレーニングの必要性が強調されるようになっている。確かに、社会参加のためには、それに向けての支援が必要である。社会生活を営むためには、どういった社会性を育てていく必要があるのか、子どもたちの社会性の実態に関する調査を実施し、それらをふまえて、社会性を支援するための冊子と映像教材を作成し、子育て支援の一助としたい。
事業概要	<p>事業は大きく分けて、二つの内容で構成された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調査: 発達障害を持つ子どもの家族を対象とし、ソーシャルスキルについて、調査を実施し、結果を分析した。 2. 冊子と映像教材: 調査の結果をふまえ、社会適応に向けて、どのような社会性が求められ、どういった支援の方法が考えられるかについて、冊子を作成し、映像教材を制作した。
事業実施結果及び効果	社会参加のために、ソーシャルスキルを身につけておく必要があることはいうまでもない。しかし、発達にさまざまな障害がある子どもたちの場合、自然な発達の中で、それらを身につけていくことは難しく、さらに、その特性を配慮して関わらなければ、二次障害を引き起こしてしまう危険性さえもある。今回の冊子と映像教材では、適切な支援のあり方を具体的に示すことで、社会参加にむけた、社会生活能力を育てることに寄与できたと思う。
事業主体	<p>〒115-0044 東京都北区赤羽南2-10-20 社団法人 精神発達障害指導教育協会 理事長 金子 健 TEL 03-3903-3800 FAX 03-3903-3836 Email:kaihatsu@hattatsu.or.jp</p>